

令和4年度定期作況報告

7月20日現在
道総研酪農試験場

I. 気象概況

6月下旬から7月中旬までの気象概況は次の通りである。

6月下旬：最低気温は11.8℃で平年より2.3℃高く、最高気温は21.7℃で平年より2.7℃高かったため、平均気温は16.2℃で平年より2.7℃高かった。降水量は61.0mmで平年より27.3mm多かった。日照時間は51.1時間で平年より7.0時間多かった。

7月上旬：最低気温は13.2℃で平年より1.2℃高く、最高気温は21.5℃で平年並であったため、平均気温は16.8℃で平年より1.1℃高かった。降水量は26.0mmで平年より15.8mm少なかった。日照時間は30.9時間で平年より6.7時間少なかった。

7月中旬：最低気温は14.0℃で平年並であり、最高気温は21.5℃で平年より1.4℃低く、平均気温は16.9℃で平年並であった。降水量は113.5mmで平年より84.4mm多かった。日照時間は17.3時間で平年より24.6時間少なかった。

この1ヶ月間は、6月下旬で気温が高く、7月中旬で降水量が113.5mmと極めて多かったことが特徴的で、総じて、気温はやや高く、降水量は極めて多く、日照時間はやや少なかった。

気象表

項目	6月下旬			7月上旬			7月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	16.2	13.5	2.7	16.8	15.7	1.1	16.9	17.5	△ 0.6	16.6	15.6	1.0
最高気温 (°C)	21.7	19.0	2.7	21.5	20.8	0.7	21.5	22.9	△ 1.4	21.6	20.9	0.7
最低気温 (°C)	11.8	9.5	2.3	13.2	12.0	1.2	14.0	13.6	0.4	13.0	11.7	1.3
降水量 (mm)	61.0	33.7	27.3	26.0	41.8	△ 15.8	113.5	29.1	84.4	200.5	104.6	95.9
降水日数 (日)	6.0	4.1	1.9	6.0	4.3	1.7	7.0	3.2	3.8	19.0	12.0	7.0
日照時間 (時間)	51.1	44.1	7.0	30.9	37.6	△ 6.7	17.3	41.9	△ 24.6	99.3	123.6	△ 24.3

注1) 平年値は前10カ年平均値。

2) △は負の値を示す。

Ⅱ. 当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：不良

事 由

6 月上旬の低温寡照の影響を受け現在の生育は遅れているが、6 月下旬から 7 月上旬の気象は高温傾向で推移しており、生育は回復傾向である。7 月 20 日現在、草丈は平年より 28 cm 低く、出葉数は平年より 2.6 枚少ない。

これらのことから、目下の作況は不良と判断される。

品種名	草丈 (cm)			出葉数(枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	79	107	△ 28	8.7	11.3	△ 2.6

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値は前 7 カ年のうち最豊年の平成 29 年および最凶年の平成 28 年を除く 5 カ年の平均値である。

3) △は減を表す。

2. 牧草

(1) 採草型

チモシー単播

作況 1 番草：良

2 番草：平年並

事由

1 番草：出穂始が遅れたため（6月報告）、刈取月日は平年に比べ、2年目草地で8日、3年目草地で9日遅れた。萌芽期から刈取月日の期間が長くなったこともあり、刈取り時の草丈は平年に比べ、2年目草地で6cm長く、3年目草地で7cm長かった。生草収量は平年に比べ少なかったが、乾物収量の平年比指数は2年目草地で115、3年目草地では106と多収であった。

以上のことから、1番草の作況は良と判断される。

2 番草：7月20日現在の草丈は、2年目草地で49cm、3年目草地で52cmであり、平年よりも2年目草地で3cm短く、3年目草地で2cm短かった。これは1番草の刈取が遅れたことによるものであり、生育は順調である。

以上のことから、現時点での2番草の作況は平年並と判断される。

草地	草種	1 番 草					
		刈取月日			草丈 (cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「なつちから」2年目	TY単播	6.23	6.15	8	111	105	6
「なつちから」3年目	TY単播	6.23	6.14	9	109	102	7

草地	草種	1 番 草						
		生草収量 (kg/10a)			乾物収量 (kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較 (平年比指数)	
「なつちから」2年目	TY単播	3208	3467	△ 259	706	635	71	111
「なつちから」3年目	TY単播	2981	3173	△ 192	614	597	17	103

草地	草種	2番草 7月20日草丈 (cm)		
		本年	平年	比較
		「なつちから」2年目	TY単播	49
「なつちから」3年目	TY単播	52	54	△ 2

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) 平年値：平成27年～令和3年のうち、最凶年(2年目、3年目ともに平成28年)と最豊年(2年目：令和3年、3年目：平成29年)を除く5ヶ年平均値。

注3) △は減を示す。

(2) 放牧型

オーチャードグラス単播

作況：2 番草 不良

作況：3 番草 やや良

事 由

2 番草：2 番草の草丈は平年よりも、2 年目草地で 5cm 短く、3 年目草地では 3 cm 長かった。
乾物収量の平年比指数は 2 年目草地で 55、3 年目草地では 66 と低収であった。

以上のことから、2 番草の作況は不良と判断される。

3 番草：7 月 20 日現在の 3 番草の草丈は平年よりも、2 年目草地で 12 cm、3 年目草地で 15cm 長かった。

以上のことから、現時点での 3 番草の作況はやや良と判断される。

草地	草種	2 番 草						3 番 草		
		刈取月日			草丈(cm)			7月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	7.1	7.1	0	54	59	△ 5	57	45	12
「ハルジマン」3年目	OG単播	7.1	7.1	0	55	52	3	56	41	15

草地	草種	2 番 草						
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	(平年比指数)
「ハルジマン」2年目	OG単播	688	981	△ 293	100	182	△ 82	55
「ハルジマン」3年目	OG単播	655	920	△ 265	114	173	△ 59	66

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) 平年値：平成27年～令和3年のうち、最凶年(2年目、3年目ともに平成28年)と最豊年(2年目：令和3年、3年目：平成29年)を除く5ヶ年平均値。

注3) △は減を示す。

メドウフェスク単播

作況：2番草 不良
作況：3番草 やや良

事 由

2番草：2番草の草丈は平年よりも、2年目草地は同じく、3年目草地では2cm長かった。乾物収量の平年比指数は2年目草地で63、3年目草地では69と低収であった。

以上のことから、2番草の作況は不良と判断される。

3番草：7月20日現在の3番草の草丈は平年よりも、2年目草地で12cm、3年目草地で13cm長かった。

以上のことから、現時点での3番草の作況はやや良と判断される。

草地	草種	2 番 草						3 番 草		
		刈取月日			草丈 (cm)			7月20日草丈 (cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「まきばさかえ」2年目	MF単播	7.1	7.1	0	53	53	0	50	38	12
「まきばさかえ」3年目	MF単播	7.1	7.1	0	48	46	2	48	35	13

草地	草種	2 番 草						
		生草収量 (kg/10a)			乾物収量 (kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	(平年比指数)
「まきばさかえ」2年目MF単播		604	862	△ 258	104	166	△ 62	63
「まきばさかえ」3年目MF単播		620	797	△ 177	114	166	△ 52	69

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) 平年値：平成27年～令和3年のうち、最凶年(2年目、3年目ともに平成28年)と最豊年(2年目：令和3年、3年目：平成29年)を除く5ヶ年平均値。

注3) △は減を示す。